

宇和島圏域災害医療対策調査の結果について

資料2

所 属	令和7年度に実施した災害医療対策の状況や今後必要と考える取り組み
病院関係 市立宇和島病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギーセンター完成後の院内災害対策本部室、DMAT室などのレイアウトやフローを設定 ・ 新規レイアウト、フロー設定に基づいて院内防災訓練の実施 ・ 防災訓練における反省点、改善点に対し、レイアウトやフローを変更・修正 ・ 新規DMAT隊員の養成（新規に医師1名、看護師2名、ロジスティクス2名） ・ 令和7年度愛媛県総合防災訓練にDMAT参加（宇和島市：2025.9.7） ・ 四国ブロックDMAT訓練に2チーム参加し、実動訓練を実施（松山市、今治市：2025.12.13） <p style="text-align: center;">（自由意見欄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域の他の医療機関や行政機関などの防災訓練を見学させていただきたい。 ・ 可能であれば机上でも良いので、各機関で連動した訓練を実施したい。
鬼北町立北宇和病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回の防災委員会開催 ・ 年2回の大規模災害訓練実施（トリアージ訓練含む）
愛媛県立南宇和病院	<ol style="list-style-type: none"> 1 マニュアル、BCPについて (1)今年度は、災害対策マニュアルやBCPの大きな見直しは行っていない。 2 災害時用物品の整備について (1)災害用備蓄食料・飲料水の備蓄数を増やした。 (2)エアーストレッチャー（引きずって患者を運ぶことができる担架）を2台購入した。 (3)ブルーシートやバインダー、ボールペン等、その他災害時用備品も購入した。 3 災害訓練について (1)1/23（金）にトリアージ訓練を実施した。日勤帯でありながら比較的多めのスタッフ35名が参加し、災害時の動き方を認識してもらうことができた。今回各ブースをZoomでつなぎ、お互いにモニターで観察しあえるようにしたので、個人個人が全体の中でどういった役割を担っているのか把握できたと思う。 (2)昨年度よりDMATのナースが当院に勤務しており、次回の訓練から、災害訓練の評価や災害対策マニュアルの改善といった役割が期待される。
宇和島市立津島病院	<p>特筆すべき取り組みは特になし。 今後必要と考えている取り組みについては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ BCPの見直し ・ 災害発生時の職員参集及び報告方法の構築などを検討している。
宇和島市立吉田病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時の参集報告・安否確認・被害状況報告・通報訓練等に活用することを目的に、吉田病院職員緊急連絡網（LINEオープンチャット）を作成し、職員異動ごとに加入依頼を行い、現在全職員が参加している。 ・ 9/11夜間想定避難訓練において通報訓練実施。「職員は参集してください」の受信のみの通報訓練を行った。 ・ 12/17シェイクアウトえひめにあわせて通報訓練実施。52/78（内訳 仕事場34・自宅9・その他9で回答）67%の返信結果。 ・ 今後も訓練時に合わせて通報訓練を行い、本番に備え100%を目標に確認報告できるように努める。
愛南町 国保一本松病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火・避難等の訓練の実施 ・ E-MISの入力訓練、及びログイン方法の周知 ・ 災害発生時の職員参集・配備計画の周知

所 属	令和7年度に実施した災害医療対策の状況や今後必要と考える取り組み
JCHO宇和島病院	<p>(1) 豪雨災害時の対応図上研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①病院での豪雨対策について、JCHO本部にて病院幹部対象の研修に参加 (R7. 5. 8) ②平成30年西日本豪雨と同等の豪雨災害を想定した院内図上研修の実施 (R7. 8. 19) <p>(2) 電気設備点検の計画停電時における災害時電気設備の目視点検・本部立上げ訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①非常用電源に切替わった際の電灯、赤コンセント、放送設備、自動ドア、必要な医療機器等の稼働を各所属長参加の目視点検の実施 (R7. 10. 25) ②停電時を想定した災害対策本部設置にかかる実動訓練の実施 (R7. 10. 25) <p>(3) B C P マニュアルの見直し研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ① J C H O 本部による当院 B C P マニュアルの点検研修に参加 (R7. 7. 17-18) <p>(4) 原子力災害訓練への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ①避難退域時検査、安定ヨウ素剤予防服用に参加 (R7. 11. 30)
医療法人徳洲会 宇和島徳洲会病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の安否確認ができるアプリを職員に導入し、アプリを使って訓練を実施した。

所 属		令和7年度に実施した災害医療対策の状況や今後必要と考える取り組み
団体関係	宇和島医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇和島医師会としての具体的な取り組みはなし。 ・ AI、ドローンなどの導入・講習会
	南宇和郡医師会	
	宇和島歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員全体で5年前くらいからLINEグループ（全員参加）を作り、被災時の連絡に活用できるよう準備している。 ・ 県歯科医師会からも被災時の訓練でメールにて状況確認の練習を年2回行っている。 ・ 会員2名がJDATの標準研修を受講している。 ・ 毎月の例会時に簡単ではあるが災害時のことを話している。 <p>（自由意見欄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/7の県総合防災訓練に警察歯科医2名が参加し、1時間ほど見学した。また近隣で行うときは、時間があれば見学したい。
	北宇和歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害発生時の職員参集もしくは連絡体制を確認・共有できる表を作る。 <p>（自由意見欄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼスマホや電話での被災確認やその後の様子確認をすることでいっばいだと思われる。スタッフに共有できる表を作り、連絡網にするのが1番理解されやすいと思い、話し合うことにしている。
	南宇和郡歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7年度より南宇和郡歯科医師会長が新任となりメーリングリストを新設。ZOOM会議ができるように設定。 ・ 災害ライングループ作成。 ・ JDAT（日本災害歯科支援チーム）の研修会に本支部より初参加。 ・ 次年度も他の支部会員も研修に参加することにより情報の知識の共有を図る。
	愛媛県薬剤師会 宇和島支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害用備蓄医薬品管理 ・ 県防災訓練参加 ・ モバイルファーマシー活動 ・ 災害薬事コーディネーター研修 <p>（自由意見欄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな被害想定に対する災害対策の検討 ・ 大きな地震の後に発表される注意情報への対応
愛媛県看護協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害支援に係る人材の育成 <ol style="list-style-type: none"> 1) 災害支援ナース養成研修 <ul style="list-style-type: none"> ①7/4, 8/6 29名修了、②1/13, 14 25名参加予定 2) 災害看護基礎研修 <ul style="list-style-type: none"> 11/7 66名参加 3) 愛媛県、松山市総合防災訓練への参加・協力（救護所開設運営訓練等） <ul style="list-style-type: none"> ①愛媛県：9/7 2名参加 ②松山市：11/8 2名参加 ※いずれも災害支援ナース参加 4) 災害支援ナース活動体制・受援体制整備に関する検討 <ul style="list-style-type: none"> 「愛媛県看護協会災害支援マニュアル」及び「災害支援ナースハンドブック」の改訂に向けて内容を検討中。 2 新興感染症及び災害発生時の看護職の派遣体制に関する検討 <ul style="list-style-type: none"> 災害支援ナース派遣調整に係る業務について、県と委託契約締（R7.11.14） 	

所 属	令和7年度に実施した災害医療対策の状況や今後必要と考える取り組み
消防・行政関係 宇和島地区 広域事務組合 消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の医療救護活動についての協定を締結（平成27年3月17日～、平成28年2月29日～） 災害時の医療救護活動について、迅速かつ円滑に行えるよう調整し活動を行うもの（宇和島市・宇和島消防本部・宇和島医師会、鬼北町・松野町・宇和島消防本部・宇和島医師会） 課題として、上記協定書において、実施細目内で明記のある緊急連絡網の整備状況を確認させて頂きたい。 ・ 消防本部内において集団救急救護訓練を年1回は実施している。 関係機関との合同訓練実施により、連携・理解を深めることが出来た。 市立宇和島病院DMAT、JR四国宇和島運転区、宇和島看護専門学校
愛南町消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多数傷病者対応訓練の実施（令和7年3月9日） 愛南町管内の医療機関と災害発生時の連携・体制を再確認できたと思う。訓練実施後、消防計画の見直し、現在変更中。（多数傷病者発生時の救急救護活動計画） 参加機関：南宇和郡医師会、県立南宇和病院、薬剤師会、国保一本松病院、愛南町消防本部、愛南町保健福祉課
宇和島市	<ol style="list-style-type: none"> (1) 宇和島市災害時医療救護活動打合せ ※災害医療コーディネーター、宇和島医師会、JCHO宇和島病院、徳州会病院、薬剤師会、宇和島市保険健康課・危機管理課 <ol style="list-style-type: none"> ① 第1回（5月8日（木）） 初動確認、庁舎使用不可時の市役所機能移転、支援物資として届いた薬品の管理 ② 第2回（8月5日（火）） 新EMISの確認、災害時における医師派遣要請、医療救護所設置場所協議 ③ 第3回（9月16日（火）） 医療救護所設置訓練実施報告、医療救護所運営方法や必要物品の確認・協議 ④ 第4回（2月下旬～3月上旬予定） 医療救護所設置マニュアル改訂協議 (2) 愛媛県総合防災訓練参加（9月7日（日）） 医療救護所設置訓練実施 (3) 災害時におけるマニュアル改定 医療救護所設置訓練をうけ、アクションカード及び関係マニュアルの改定作業中 ・ 災害時医療救護活動要領、医療救護所運営マニュアル、情報伝達マニュアル等
松野町	<p>災害医療に特化した事項なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R07.05.27 県・市町災害対策本部合同運営訓練 ・ R07.10.03 広域連携における情報共有会議（災害ボランティアセンターの共同運用） ・ R07.10.12 松野町防災フェア2025（町政70周年町民運動会に合わせて） ・ 愛媛県地震被害想定調査（中間報告）、洪水浸水想定区域図（1級・2級河川）整備に伴う水害ハザードマップの改訂 など

所 属	令和7年度に実施した災害医療対策の状況や今後必要と考える取り組み
鬼北町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健介護課の災害時初動ボックス作成 ・ 初動アクションカードの作成 ・ 災害時鬼北町職員行動マニュアル ・ 張り紙綴り ・ 各地区の防災マップ ・ クロノロのシート・マジック ・ その他
愛南町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対応検討会の開催（2カ月に1回） ・ 地震・津波防災訓練時に、要配慮者スクリーニングと福祉避難所開設、福祉避難所への移送の訓練を行った。 ・ 愛媛県災害時要配慮者支援チーム員養成基礎研修会に保健師と障害福祉係が参加した。 <p style="text-align: center;">（自由意見欄）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の職員の連絡の一つとして、オープンチャット機能を利用する。 ・ 医師会や薬剤師会、歯科医師会等の医療関係機関とグループLINEを利用して、被災状況の報告と確認をしている。 ・ 災害対策本部メンバーと、理事者と支所・避難所等関係機関の職員とlogoチャットを利用して情報共有している。
宇和島保健所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対策南予地方本部設置運営訓練への参加（5/28 12名参加） ・ 愛媛県総合防災訓練への参加（9/7 5名参加） ・ 愛媛県原子力総合防災訓練への参加 <ul style="list-style-type: none"> ①緊急時モニタリング活動訓練（11/28-29 2名参加） ②オフサイトセンター運営訓練（11/29 2名参加） ③安定ヨウ素剤緊急配布・服用訓練（11/30 4名参加） ④避難退域時検査・簡易除染訓練（11/30 1名参加） ・ 中国・四国ブロックDHEAT訓練（12/12-13 1名参加） ・ 地域保健保健師等研修会にて、風水害を想定した机上訓練の実施（1/28 管内市町の保健師等36名参加） ・ 災害時情報収集職員に係る定期訓練（年4回 各回1～2名参加） ・ 防災メールによる安否確認訓練（年3～4回 全職員対象）